

生ごみ資源化モデル事業アンケート結果

【回答者情報】

対象世帯 51 件 回答 44 件(うち 3 世帯で 1 件、2 世帯で 1 件)

未回答 4 件 (Q7 以降の設問のみ未回答 1 件)

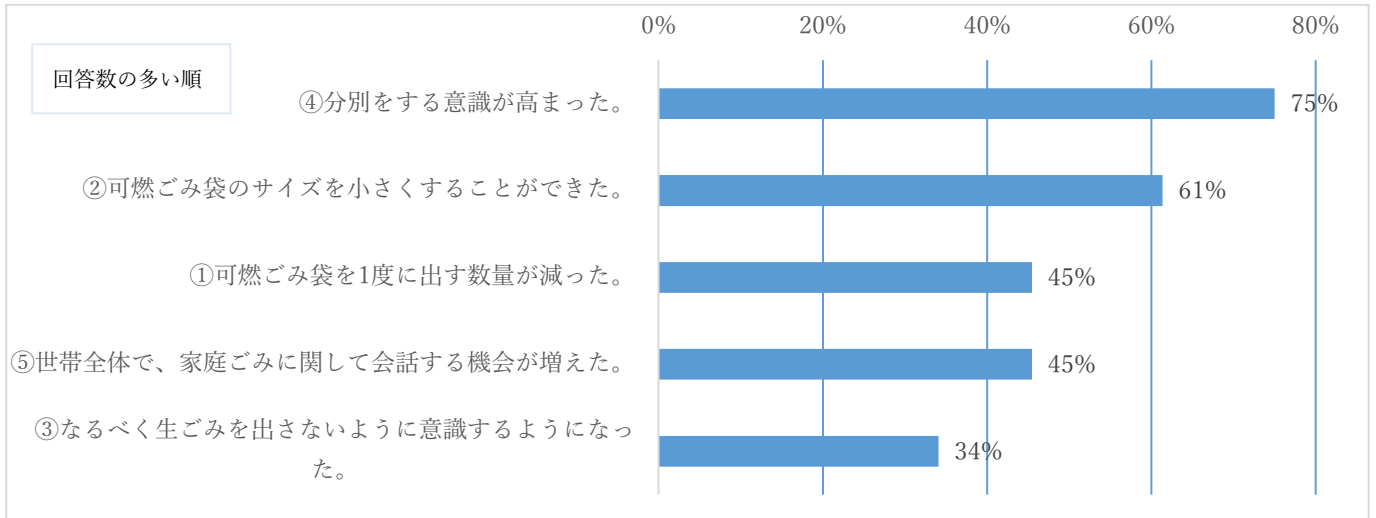
【生ごみ資源化モデル事業の全体に関して】

Q1. 本モデル事業に参加して、家庭ごみについての意識などに変化はありましたか。

以下から選んでください。(複数回答 OK)

- ①可燃ごみ袋を 1 度に出す数量が減った。…20 件
詳細 (件数) : 4 袋→1 袋(1)、2 袋→1 袋(10)、1.5 袋→1 袋(2)、1 袋→0.5 袋(3)、未記入 (4)
- ②可燃ごみ袋のサイズを小さくすることができた。…27 件
詳細 (件数) : 40→10 (1)、20→10 (13)、20→5 (2)、10→5 (8)、5→3 (2)、未記入 (1)
- ③なるべく生ごみを出さないように意識するようになった。…20 件
- ④分別をする意識が高まった。…33 件
- ⑤世帯全体で、家庭ごみに関して会話する機会が増えた。…15 件
- ⑥その他の変化があった。(自由にご記入ください。) …別紙 1 のとおり

①	②	③	④	⑤
20	27	20	33	15



(結果)

約 6 割が、ごみ袋のサイズが小さくすることができ、分別意識が高まったと回答した。

約 5 割が、ごみ袋を出す量が減り、世帯内で家庭ごみに関する会話機会が増えたと回答した。



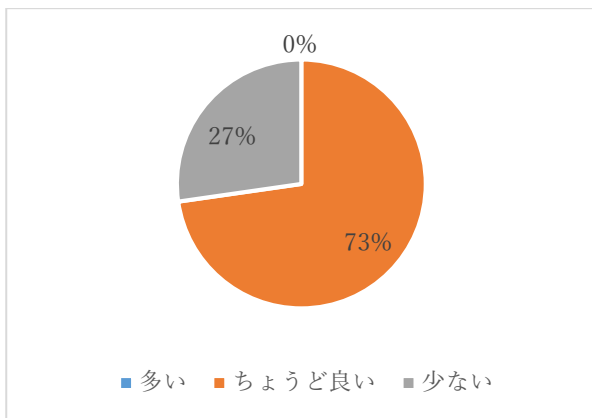
▲ごみ出しの様子



▲収集の様子

Q2. 生ごみを週1回（毎週木曜日）収集していますが、収集頻度はいかがでしょうか。

- ・多い…0件
- ・ちょうど良い…32件
- ・少ない…12件

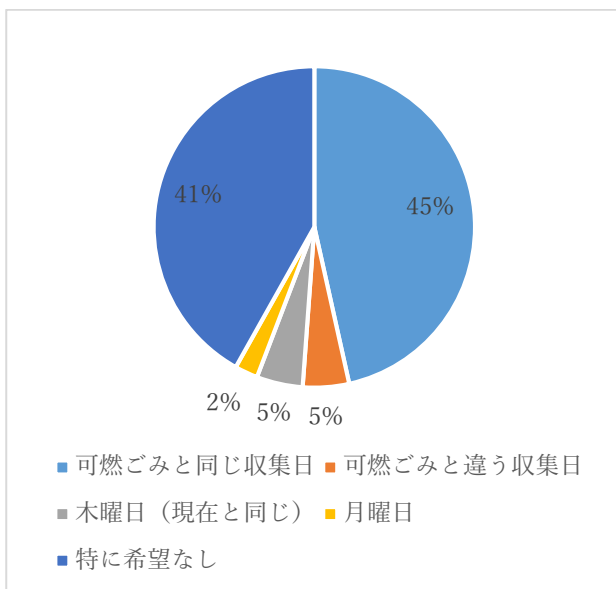


(結果)

約7割が、「ちょうど良い」と回答した。

Q3. 生ごみの収集日は何曜日が良いと考えますか？

- ・可燃ごみと同じ収集日…20件
- ・可燃ごみと違う収集日…2件
- ・(木) 曜日（現在と同じ）…2件
- ・(月) 曜日…1件
- ・特に希望なし…18件



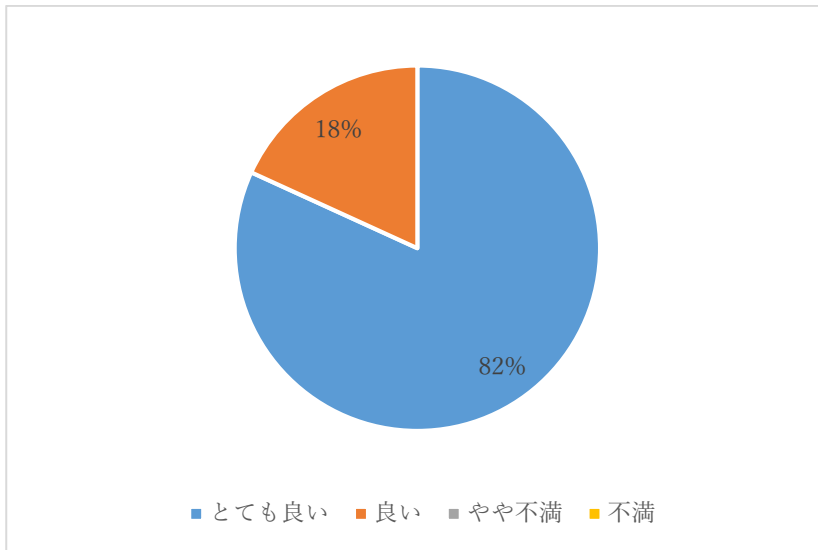
(結果)

約5割が、「可燃ごみと同じ収集日」と回答した。

約4割が、「特に希望なし」と回答した。

Q4. 本モデル事業に参加した感想を教えてください。

- ・とても良い…36件
- ・良い…8件
- ・やや不満…0件
- ・不満…0件

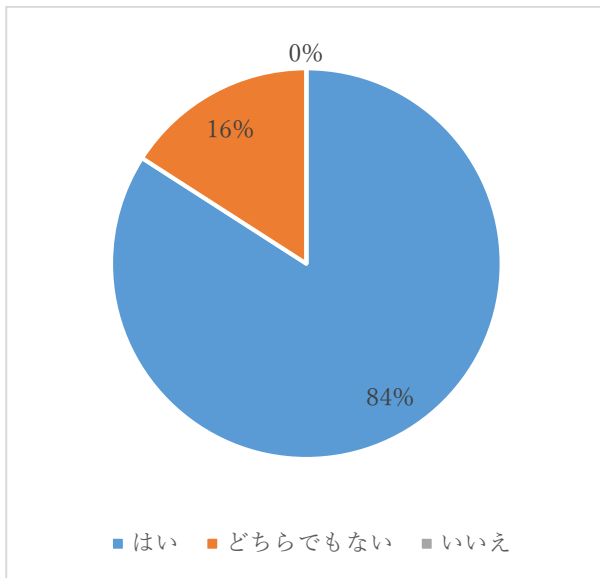


(結果)

約8割が、「とても良い」と回答した。

Q5. 本モデル事業は他人に勧めたいですか。

- ・はい…37件
- ・どちらでもない…7件
- ・いいえ…0件



(結果)

約8割が、「他人に勧めたい」と回答した。

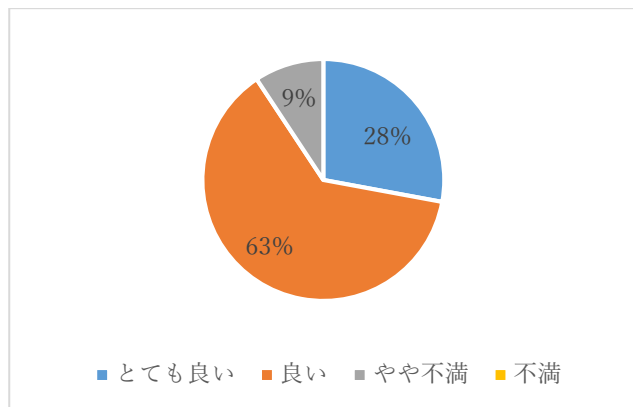
Q6. 本モデル事業のトラブル（夏場）や改善点はございますか。

- ・特にない…28件
- ・ある（具体的に上記を選んだ理由を教えてください。…別紙2のとおり

【生ごみ専用バケツに関して】

Q7. 使い心地を教えてください。

- ・とても良い…12件
- ・良い…27件
- ・やや不満…4件
- ・不満…0件



▲専用バケツ

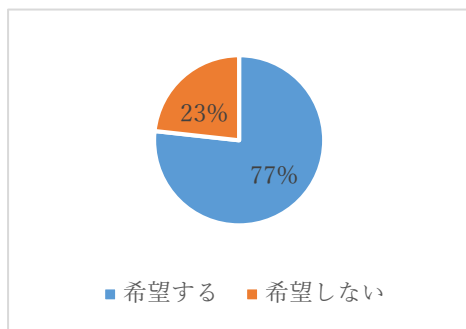
（結果）

約6割が、「とても良い」と回答した。

【たい肥の利用に関して】

Q8. たい肥の配布を希望しますか。

- ・希望する…33件
- ・希望しない…10件



▲生ごみからできたたい肥

Q9. たい肥を利用した方について、使用した感想を教えてください。

- ・とても良い…10件
- ・良い…21件
- ・やや不満…1件
- ・不満…0件

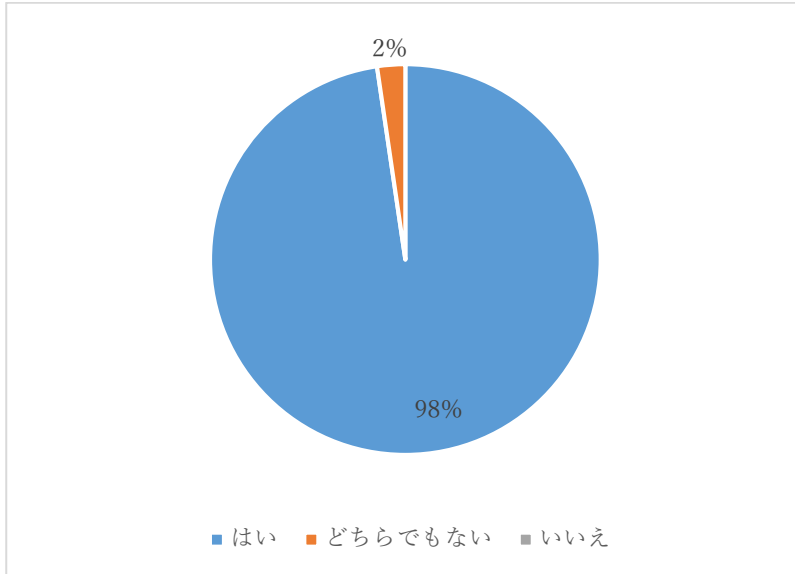
具体的な理由を教えてください。…別紙3のとおり

【今後のモデル事業について】

Q10. 来年度以降もモデル事業を継続したいですか。

- ・はい…42件
- ・どちらでもない…1件
- ・いいえ…0件

具体的な理由を教えてください。…別紙4のとおり



(結果)

1名を除き、参加者ほぼ全員が「継続したい」と回答した。

【その他】モデル事業の継続にあたって、ご意見等ございましたら、以下にご記入ください。

…別紙5のとおり

(別紙1)

Q1. その他の変化があった。(自由にご記入ください。)

- ・バケツに入れる生ごみの分別ができるようになった。
- ・魚は切り身で買うことが多くなった(頭など廃棄部分の多い一尾で買うことが少なくなった)。食品を買い過ぎないようになった。食べきれぬ量を購入するよう心がけるようになった。生ごみだけでなくその他のエネルギー問題にも関心が高まった。
- ・なるべくごみを出さないよう、残さないように作る。少しでもごみ減量に役立てればと思うようになった。
- ・生ごみが出ないように、外食やテイクアウトをすることがありました。でも、生ごみが資源化できて、堆肥ももらえるとなったので、積極的に料理をするようになりました。
- ・生ごみを別に出すようになって、流しに溜まった少ないごみの水切りの意識が高まった。絞って出すようになった。
- ・ごみの重さが軽くなった、明らかに水分量が違うと思います。(燃えやすい)
- ・何がたい肥になるか、不向きか、考えるようになった。たい肥になるとはいえ、生ごみの減量も心掛けるようになった。たい肥になった土を頂いたときの喜びは想像以上の思いだった。
- ・カラスの被害に悩まなくなった。生ごみのストレスが減った、臭いや量、置き場所等。
- ・可燃ごみの数もサイズも変わらないが、パンパンの中袋からゆとりの中袋(3/4ほどの量)に減った。
- ・食品ロスを気をつけるようになりました。
- ・生のタケノコなど不可食部分が多く、ごみが出ることに罪悪感を感じていたが、皮も資源化できるということで、堂々と食材を使うことができた。
- ・生ごみ以外のごみについてもより意識が高まった。
- ・スーパーでお野菜やフルーツを購入する際、不要な部分は設置してあるごみ箱に捨ててから購入するようになった。
- ・子どもが自分で意識し、分別できるようになった。
- ・とにかく生ごみを別扱いすることで、家の中でのごみ箱の中身の臭いが無くなりました。なるべく生ごみの出ない食べ方(皮付きとかで)をするようになりました。
- ・可燃ごみを出す量が減った。
- ・水分を減らして捨てる事を意識するようになった。

(別紙2)

Q6. 本モデル事業のトラブル(夏場)や改善点はございますか。

- ・夏期は臭いが出るため、回収者のご苦勞を考えるとできれば週2回収してほしい。
- ・腐敗臭が強いので、キッチンの周辺に2~3ℓの蓋付(バネ)、中間収納箱(5ℓビニール袋にゴミを移し易い物)が欲しい。
- ・夏場はゴミがくさり、においが多くなるので、収集が週1回では難しいと思います。
- ・現在は週に1回の回収で、生ごみの量から考えると週一が妥当(週二になると回収にかかる燃料、人件費がかさむ)と思いますが、夏場は小バエが湧いたり、腐敗が進みやすいため、一週間置いておくのは限界があるように感じます(小バエや臭いが気になり、今週は木~月分の生ごみを、燃えるゴミで出していました)。理想は燃えるゴミの日の週二ですが、難しいのかなぁとも感じています。
- ・夏場は生ごみが痛みやすいので収集の方に迷惑をおかけしていることと思います(臭い)。いつもありがとうございます。
- ・夏場は臭いが気になりますので、1週間に2回収集していただくと助かります。
- ・バケツを開けたときに臭いが強い。
- ・においはありますが、しっかりしめれば気になりません。収集者が集めるときにゴミ袋を破いて、分別しているようなので、あえて、袋をしぼらない方が良いでしょうか。
- ・密閉できるので思ったよりコバエ等のトラブルは無いが、開けた時の臭いはキツイ。
- ・夏場は臭いが強くなるので、バケツの内側の水滴を拭いてミントを垂らしたり、工夫している。
- ・冬場より早く臭ってくる。回収ケースがとてすぐれたものなので、保管していて臭うことはあまり感じないけれど、フタを開けた時に強烈なニオイ、回収する方々も大変ではないかと思う。
- ・どうしてもコバエが湧いてしまう。密閉式なのでバケツは大丈夫なのだが、ゴミバケツに入れる前に産みつけられていることがあって、回収の方に申し訳なく思っています。夏場だけは、週2回収だといいなと思います。コバエ対策、いい方法があったら教えて欲しい。夏場は臭いもあるので、バケツは室内に置いてあるが、入れるときは外で投入している。他の方はどうしているのか知りたい。
- ・夏場は臭い、コバエが発生したりすることがあるので、できれば収集を2回にして欲しい
- ・夏場はどうしても小さい虫が湧いてしまうので、蓋とかに防虫の何かがついているとかできたら嬉しいです。
- ・腐るし、虫が湧くので室内には置けないが、庭に置いたら問題は無くなった。
- ・フタを閉めていれば、臭いがもれることは全くなく、優れた容器なのですが、当然ですが、フタを開けた時の臭気がすごいです。
- ・季節柄分かっているが、どうしても臭いが気になる。フタの開閉がもう少しスムーズなバケツがあると良いと思います。
- ・臭いが気になる。
- ・もしも回収が週2回以上になるなら、調理の都度にバケツにためていき、臭わないうちに回収に出せると思うことはあります。
- ・夏は臭いが気になり、生ごみとして出したことも多々ありました。バケツにも臭いが残ってしまい、収集頂いた後は必ず洗って天日干しするようにしていましたが、フタを開けると臭いがしてしまうようになりました。いい改善方法を教えて頂きたいです。
- ・7月、8月、9月は週2回収集していただくと助かります。
- ・夏場は開く際のおいさが気になっています。しかし、フタをすれば気にはなっていません。

(別紙3)

【たい肥の利用に関して】

Q9. たい肥を利用した方について、使用した感想を教えてください。

- ・土にまぜやすい、肥料としてとてもよい。
- ・自宅の庭に使用。
- ・臭いが気になった。庭にまいたが、臭いが気になったので市販の土を購入して混ぜて使用した。近所の家に影響しないか気になった。
- ・本来は自宅でやりたいが、スペースや他のこともありできないので、水が循環しているのと同じように、生ごみが土にかえって、また良い状態で巡ってくる可能性がある形と思う。
- ・よくわからず、特に作物の発育が良くなったという体感はない。
- ・ごみのごみでなくなって役立つことに意義があると思います。
- ・家庭菜園に利用しているが、効果はあまり分からない。
- ・炭のような清潔な香り、真っ黒でさらさらと均一のとてもよい堆肥です。バラの植え替えの時に土に混ぜたり、鉢のマルチングとして敷いたりして、重宝しています。虫が湧くこともなく、雑草防止になります。
- ・家庭菜園やプランターの野菜が元気。ただ、今年は気温が高過ぎて水やりが大変なので、あまりうまくいっていない。
- ・キレイに花が咲きました。
- ・実感としては効果などわかりませんが、自分の出した生ごみが土になって自分のところに戻ってきたのは嬉しいことでした。
- ・たい肥を利用した土でバジルを育てました。このたい肥を利用しなかったバジルは葉の色がうすく、利用した方は青々としていました。
- ・使いやすかったです。
- ・プランターに植物を植える時、土に混ぜてみた。
- ・野菜の育ちが良い
- ・家庭菜園に使わせてもらっています。野菜が元気に育っています。
- ・たい肥を混ぜることで、土が柔らかくなった。
- ・アサガオのプランターに使用、2階のベランダよりも高くなるくらい育ち、花をたくさん咲かせています。
- ・お庭の植物に利用しました。たい肥としての効果はわかりませんが、循環しているのが感じられていいと思いました。
- ・植物が元気良く成長しています。
- ・ガーデニングに使用させていただきました。植物の育成に問題なく、すくすく元気に育っております。大切に使用させていただいております。
- ・ガーデニングに使用しています。元気に育っていると思います。
- ・においも無く使いやすくて良かったです。特に比較をしていないので、たい肥を与えた植物の成長が良かったのかはわかりません。
- ・家庭菜園の畑に使用してみたが、たい肥が良かった。
- ・いただいたたい肥を使って育てたものに特別な結果が出たわけではありませんが、自分の出したごみがたい肥になって、それで育てていると思うと愛着が湧きます。楽しいです。
- ・今年いただいたたい肥を使用して夏野菜を育てました。生ごみがまた利用されて、次の食物の栄養になることもうれしいですし、このたい肥のおかげか、とてもたくさんの実が元気に育ちました。

(別紙4)

【今後のモデル事業について】

Q10. 来年度以降もモデル事業を継続したいですか。理由を教えてください。

- ・生ごみをバケツに入れるので、カラスの害が防げる。
- ・市役所が生ごみの減量又は資源化に明確な方針が明示されないなら、無駄な努力を続ける意味がない。
- ・夏場でもニラ等の強いものをいれなければ、臭いもそれほど気にならず使えています。生ごみをまとめる手間もなくなり、とても助かっています。
- ・生ごみの扱いがとても楽になり、可燃ごみの量が減ったから。
- ・生ごみはモデル事業で出し、可燃ごみの日は出し切れなかった生ごみと紙ごみを出すパターンが出来上がったので続けたい。
- ・我が家は生ごみの量が少ないかもしれませんが、燃えるごみの量が少し減り、堆肥として役立っているなら、とても良い取り組みだと感じているため、来年度も継続したいなと思っています。
- ・ごみの分別の意識、可燃ごみの減量。
- ・生ごみの資源化をこれからも進めてもらいたいから。可燃ごみの減少になるから。家庭用生ごみ処理機は電気代がかさんで困るため。いつも助かっています。
- ・ごみ袋の削減、サイズが小さくできるので。
- ・生ごみは家族が多く、どうしても減らせないので分けて出せるのは助かります。
- ・可燃ごみを減らすのと、焼却による費用やCO2を減らせると思うので。
- ・ごみに捨てるより、リサイクルになるし、ごみが減るから。
- ・分別の意識がついた、ごみが減った。
- ・指定ごみ袋の単価が高いので、可燃ごみの量を減らせる事業はありがたい。
- ・回収も堆肥化も大変ご苦労をおかけしていると思っています。もしかして、コスト的にはあんまりな事業かもしれません。でも、この事業を通して、ふつうの人でも循環型社会に参加できていると感じています。食に対する意識も変わり、健康増進にも役立っています。ぜひ、継続してください。
- ・生ごみをたい肥にする過程が大変なので、回収して頂けることは助かります。
- ・生ごみは燃やすよりもたい肥にした方が良くと以前から感じていたので、この方法に共感します。
- ・可燃ごみを減らすことができ、環境に良いと思うので、生ごみがリユースされるのは気持ちも良い。
- ・ごみをいらぬものとして捨てる行為について、あらゆる面から考えることができたから。
- ・生ごみの置き場を考えなくてすむのと臭いと水分を気にしなくて良いのが、とてもストレスの軽減になります。環境に良いのなら継続して欲しいです。
- ・燃えるごみの袋を節約できてとても助かるので継続したいです。
- ・ごみの減量となるから。
- ・SDGsの取り組みである、可燃ごみを減らせる。
- ・地球環境にも優しいのでぜひ継続していきたいと思います。
- ・個人で生ごみをたい肥にするのは大変で、それを市でやってくれるのはとてもありがたいことです。生ごみを単なる「ごみ」で終わらせない取り組みは大きな意味のあることです。
- ・生ごみまで活用できるのはすばらしいことだと思うので。
- ・ミニキエーロやコンポストをベランダで行っていたが、虫が大量に発生したり、うまく分解されず自宅での生ごみの資源化はあきらめていたところに、本モデル事業を知り、非常にありがたかったです。
- ・最初は分別が少々面倒でしたが、慣れてきてました。生ごみと分けることで、可燃ごみの量が減ったこと、たい肥もただで、利用でき、循環を感じることができて続けていきたいと思いました。

小さい子供がいるため、生ごみの量が多く出るため。モデル事業に参加し、燃えるごみの量が減ったた

め。

- ・分別の意識が高くなる。
- ・もえるごみ袋のサイズ減で役に立っているのです。夏場の生ごみ回収は家に生ごみを置いておく時間が短くなるので、助かる。
- ・国立市はごみ袋を購入するため、可燃ごみの出す量がかなり減りありがたいです。また、生ごみをリサイクルし、たい肥として有効活用することにより街にやさしい環境づくりにつながると思います。
- ・可燃ごみの量が減り、ごみ袋の購入頻度が減ったため。値上げ品が多くなった昨今、家庭に優しいと思います。
- ・他の可燃ごみと違って、最終的に役立つ、土に戻せるというところに、ごみを捨てる時のマイナスな気持ちがなくなるので。
- ・この事業が市内で広がれば、生ごみ→たい肥→畑→野菜など→生ごみの循環が生まれ、とても良いと思います。
- ・ごみを減らすきっかけやごみをカラスに荒らされる心配が減ったり、分別していいことが多いため、継続させていただきたいです。
- ・可燃ごみが減量できるので、良い事業だと思います。
- ・生ごみの量が減ると可燃ごみの量の減少が著しく、それが子ども達が成長する地球の環境に少しでも良い影響があるといいなと思っています。

(別紙5)

【その他】モデル事業の継続にあたって、ご意見等あれば、以下にご記入ください。

- ・もっと広げてほしい！（多くの人に）
- ・C/Vで税金を使う事と事業のメリットの両方の理由の説明が必要。
- ・バケツが生活の一部になっているので、今後も継続していただきたいです。
- ・このやり方に慣れてしまったので、是非継続して頂けたら…と思います。
- ・食品循環資源として、有用なものであるなので、ずっと継続していきたい。
- ・夏場は生ごみの傷みが早いので、収集日に近いものを出しています。それ以外は可燃ごみに出す場合もあります（特に、魚類です）
- ・無理なくできる事業でとても良いと思います。
- ・もっと多くの人に参加できればと思いますが、意識の改革がその前に必要ですね。
- ・可能であれば最初に配布していただいたようにごみ袋を配布してもらえるとありがたいです。アンケートの提出は郵送でも可能だとありがたいです。
- ・市内の小学生にモデル事業を紹介するなど、子どもの頃から、食べることの大切さ、ごみも資源になるという循環社会も体感できるようにしてほしいな、と思っています。食品に限らず、気軽に買っていっばいごみを出すライフスタイルを地球環境のために、自分自身や大切な人のために、この地球の多くの人と生き物たちのために変えてゆく必要性を感じてほしいです。
- ・全市民が生ごみで出せることが重要ですが、水切りの仕方を指導して水分量を減らすことで減量できると考えます。新聞紙が無い家庭が増えていると思います。
- ・回収し、たい肥化している方々、大変なことも多いのではと思います。ありがとうございます。
- ・ずっと続けていただけるといいと思います。ごみ処理の観点からも好ましいかと思う。出し忘れたとき、不在のときの救済方法があるといいなと思います。
- ・収集の方に感謝の思いのみです。
- ・バケツですが、とても良いのですが、夏場は特に生ごみの水分が蒸発してバケツの中に水滴がつきます。そのため、臭いとカビが発生します。フタが開けづらいです。ただ、それ以上の良さがこの事業にはありました。
- ・モデル事業でなく、全世帯でおこなって欲しい。
- ・多くの市民に参加してもらって、「ごみ」が減ると良いですね。
- ・置き場所を工夫できる家でないと続けることは難しいと思う。素晴らしい活動なので、本当は全家庭に広めたいと思うが、できる家とできない家があると思う。
- ・継続していただけると幸いです。SDGsとしてこの事業を取り組み拡大し、国立市から発信、環境モデル都市を目指していただきたいです。
- ・継続を希望いたします。この事業の認知度が低いと思います。もっと国立市の方々に知っていただき、全体で取り組む事業になって欲しいと思います。
- ・回収日までは冷蔵庫にごみを小袋で都度ためていき、当日朝に1つの袋にまとめてからバケツに入れて出しています。小袋を複数入れて良いとか、ティーバックの紙袋はそのまま入れても良いならもっと楽なのですが。
- ・ミニキエーロのサイズが大きく、置き場に困ることもあるかと思いますが、この事業なら始めやすいのではと思います。
- ・アンケートが遅くなり、大変申し訳ございませんでした。いつも収集ありがとうございます。生ごみの資源化はとてもいい活動かと思うので、ぜひこれからも継続いただきたいと思います。
- ・配布のたい肥の量を増やしていただければ、モチベーションが上がると思います。